

発行者 千葉県総合企画部報道監広報グループ
〒260-8667 千葉県千葉市中央区市場町1-1
電話 043-223-2061(佐久間)
FAX 043-227-0146

さらに情報をお知りになりたい方は、次までどうぞ。
Eメール chiba-news@mz.pref.chiba.jp
ホームページ <http://www.pref.chiba.jp/>

ニュースリリースは、千葉県の重点施策への取組や県内のイベントなどの最新情報を、主に在京のメディアの皆様向けにお届けします。お問い合わせは、報道監広報グループ、または各記事の担当までお願いします。

がん征圧への取り組み / 千葉県がんセンター

1 世界で初めて実用化 ～がん診断DNAチップ～



千葉県がんセンター

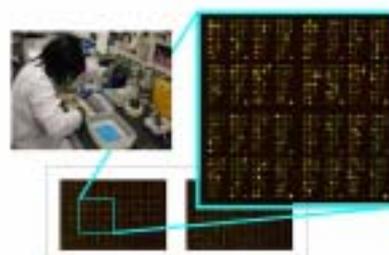
千葉県がんセンターは、小児がんの一つである神経芽腫の治療に大きな効果をもたらすDNAチップの実用化に世界で初めて成功しました。

神経芽腫は小児がんの中では白血病について多く発病するものですが、自然にがんが消える場合もあります。手術や抗がん剤の投与などの治療は患者さんの体に負担をかけるため、見つかった神経芽腫が消えることが分かれば、負担をかけない治療法を選ぶこ

とができます。今回開発したDNAチップは、神経芽腫が進行するかどうかを9割の確率で予測することができます。

がんセンターでは平成9年から神経芽腫の発生と悪性化の仕組みの遺伝子研究を行ってきました。このチップは久光製薬・日本ガイシ・奈良先端科学技術大学院大学と共同して研究開発を行いました。今月中にこのチップを使った遺伝子の検査委託を始める予定です。

今後、がんセンターでは成人のがんのチップ開発を進め、一人一人のがん患者さんの最適な治療法の選択に役立てることを目指します。



DNAチップ

今回開発した検査の利点

今までの神経芽腫の検査方法では、がんが進行するのか自然に消えるのかが分からない患者群(中間予後群)があり、これらの患者にも手術や抗がん剤を投与し治療していたケースがあった。今回の方法は、より正確ながんの進行予測ができるため、患者の身体的負担の軽減に大きく寄与する。また、この検査は多くの遺伝子を調べる必要があるが、このチップの利用により、一度に約200個の遺伝子を検査できるので、検査時間の短縮・コスト減につながる。

2 高度先進医療に承認 ～活性化自己リンパ球移入療法～

千葉県がんセンターで肺がんの治療に用いている「活性化自己リンパ球移入療法」が、この7月、厚生労働省から高度先進医療として承認されました。12年間、約50例の治療実績と病院スタッフの技術力やさまざまな症例に対する施設の対応力が認められたものです。

この療法において、他の病院では、患者さんの血液中のリンパ球を培養して治療に用いていますが、がんセンターでは、がん細胞を攻撃する力が一段と強い、切り取った病巣内にあるリンパ節の健全なリンパ球と樹状細胞を培養して用いる方法を発見し、国内で初めて治療に採用しました。患者さんのリンパ球を使うため、副作用の心配もほとんどありません。

ホームページ：<http://www.pref.chiba.jp/byouin/gan/>

(担当：千葉県がんセンター事務局医事企画班 TEL043-264-5431 FAX043-262-8680)

その名は、“サクラ” “アウル” “ピーナッツ” / 「地域通貨」の実証実験を開始



実験で使われる地域通貨

県では、「地域通貨」のもたらす効果や可能性に関する実証実験を開始しました。

「地域通貨」は、特定の地域（コミュニティー）で利用される擬似通貨で、市場価値を計りにくい環境保全や福祉分野のサービス、ボランティア活動などの対価として市民が受け取り、地域の商店街での買い物や、地域内で各種サービスを受ける際に使われます。実証実験は、地域経済の活性化をはじめ、コミュニティ活動の活性化や地域通貨の普及拡大についての検証を目的としており、委託先の5つの団体によって3か月以上の期間行われます。

<委託先団体> NPO子どものまち（佐倉市） 大原町ボランティア連絡協議会（大原町） NPO法人松戸エコマネー・アウル^{りてんしゃ}の会（松戸市） 千葉大学再^{りてんしゃ}転車活用委員会（千葉市） NPO法人TRYWARP^{トライワープ}（千葉市）

<実証実験の例> イベント準備のボランティアに地域通貨を給付。地域通貨はメンバー間のサービスのやり取りに利用。サービス交換の掲示板を商店街に設けて、来客を図る。 ボランティア活動の参加者、マイバッグ持参で協賛店舗に来る人に地域通貨を配付。地域通貨は協賛店舗での代金支払いに利用可能。 通帳記入方式で実施していた地域通貨に、携帯電話やパソコンによる電子決済を導入し、利用者や流通量の増加と、新規協賛店舗の獲得を図る。

ホームページ：http://www.pref.chiba.jp/syozoku/f_keisei/community/chii kituuka-teian.html

（担当：商工労働部経済政策課 TEL 043-223-2713 FAX 043-222-0447）

県民が支える中小企業 / 第2回CLO融資の受付開始

県では、昨年度に引き続き、第2回目の県内中小企業向けCLO融資（貸付債権担保融資）を開始しました。県民が投資信託を購入し資金提供者となるのが特徴です。昨年度は、原資224億円のうち45億円が県民の投資信託（目標配分率年0.4%）購入でした。今年度の融資受付は12月30日まで。実行は来年2月の予定です。

<融資の概要> 第三者保証人不要。保証協会の保証が必要。融資限度額 第1回目と合わせて5000万円（特に優良な企業は8000万円）以内。融資利率 保証料等含め年3.6%程度予定。返済方法 5年元金均等半年賦（変動金利）又は2年満期一括返済（固定金利）。<取扱金融機関> 千葉銀行、千葉興業銀行、京葉銀行、千葉信用金庫など県内の9金融機関。

ホームページ：http://www.pref.chiba.jp/syozoku/f_keishi/seidoyuusi/clo4.html

（担当：商工労働部経営支援課 TEL 043-223-2707 FAX 043-227-4757）

観 光 / イ ベ ン ト

成田の梅まつり（2月11日～3月13日、成田市 成田山公園）



成田山公園の庭園には、約450本の紅梅・白梅が植えられており、古木が多く、凛とした気品ある花が参拝客の目を楽しませてくれます。梅まつりの期間中は、津軽三味線・琴・尺八・胡弓等の演奏や甘酒のサービスが行われるほか、観梅句が募集されます。表千家成田市茶道会による野点も開催され、梅林の中でひとときの風流を楽しむことができます。

（お問い合わせ：（社）成田市観光協会 TEL 0476-22-2102）

和良比のはだか祭り（2月25日、四街道市 皇産霊神社）



皇産^{みぶすみ}霊神社で行われる別名“どろんこ祭り”。“餅まき”、“はだかぼう祭礼”、“幼児祭礼”、“お百度参り”、“泥投げ”、“騎馬戦”と続く、文字通り泥だらけになるお祭りです。ふんどし姿の男衆だけでなく、観衆にも泥が飛んでくるので要注意です。この日に備えて着飾った満一歳未満の赤ちゃんの額に^{しんてん}神田の泥を塗ってもらうと厄除けになるといわれています。（お問い合わせ：開催場所・時間 四街道市役所自治振興課 043-421-6104、内容など 同教育委員会社会教育課 043-424-8927）

OPTION パワーマーケット2004Winter（12月12日、幕張メッセ展示場1ホール）

東京オートサロン2005with NAPAC（1月14日～16日、幕張メッセ展示場1～8ホール他）